

横浜市・川崎市で夜間営業時間の短縮にご協力いただいた皆様へ

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金 (第3弾 再度の申請受付)のご案内

県では、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、県の要請に応じて、夜間営業時間の短縮(時短営業)にご協力いただいた事業者の皆様に対し、協力金を交付します。

交付額：1店舗あたり最大22万円

対象店舗	22時～5時までの時間帯に営業をしていた店舗で、酒類を提供している飲食店、カラオケ店(テイクアウト専門店・イートインスペースのあるスーパーやコンビニ・キッチンカー等は対象外)												
対象地域	横浜市、川崎市												
要請内容	5時から22時までの時間短縮営業												
時短営業要請期間	令和2年12月7日(月)～12月17日(木)												
協力金	<p>1店舗あたり最大22万円</p> <p>※時短営業の開始が遅れた場合、「時短営業した日数×2万円」を交付します。 時短営業を開始した日から、17日まで連続して時短営業することが必要です。</p> <table border="1"><thead><tr><th>例</th><th>時短営業実施日</th><th>交付金額</th></tr></thead><tbody><tr><td></td><td>12月10日～17日</td><td>17日を含む連続した8日間で16万円</td></tr><tr><td></td><td>12月8日、15日～17日</td><td>8日は連続していないため対象外。6万円</td></tr><tr><td></td><td>12月7日～16日は時短 17日は通常営業</td><td>17日を含まないため、対象外。0円</td></tr></tbody></table> <p>※対象地域内で複数の店舗を運営している事業者は、時短営業を行った全店舗について一括して申請してください。</p>	例	時短営業実施日	交付金額		12月10日～17日	17日を含む連続した8日間で16万円		12月8日、15日～17日	8日は連続していないため対象外。6万円		12月7日～16日は時短 17日は通常営業	17日を含まないため、対象外。0円
例	時短営業実施日	交付金額											
	12月10日～17日	17日を含む連続した8日間で16万円											
	12月8日、15日～17日	8日は連続していないため対象外。6万円											
	12月7日～16日は時短 17日は通常営業	17日を含まないため、対象外。0円											

【申請受付期間】

<郵送申請のみ> 令和3年7月28日(水)～令和3年8月31日(火)(当日消印有効)

【問合せ先】

神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(申請再受付)事務局

☎080-7581-6400 ☎080-7581-6412

<受付時間> 月～金(祝日は除く) 9時～17時

【裏面へ続く】

【対象店舗】

1. 横浜市、川崎市で酒類を提供している飲食店、カラオケ店
2. 12月3日（時短要請日）より前に開業しており、営業の実態がある
3. 食品衛生法に基づく飲食店の営業許可を12月3日（時短要請日）より前に受けている
4. 12月3日（時短要請日）より前から22時～5時までの時間帯に営業していた
5. 県の要請に協力し、12月7日から12月17日の間に、5時から22時までの時短営業（休業を含む）をしている。また、時短営業の案内を店先などに掲示している

【提出書類】

1. 交付申請書
2. 振込先の通帳（見開き部分）等の写し
3. 食品衛生法に基づく飲食店の営業許可証の写し
4. 酒類を提供していることがわかる写真など（メニューやホームページなど）
5. 従来の営業時間がわかる写真など（看板など）
6. 店先に「時短営業の案内」を掲示したことがわかるもの
7. 本人確認書面の写し（個人事業主のみ）
8. 当初申請期限内に協力金を申請できなかった理由書

【イメージ】

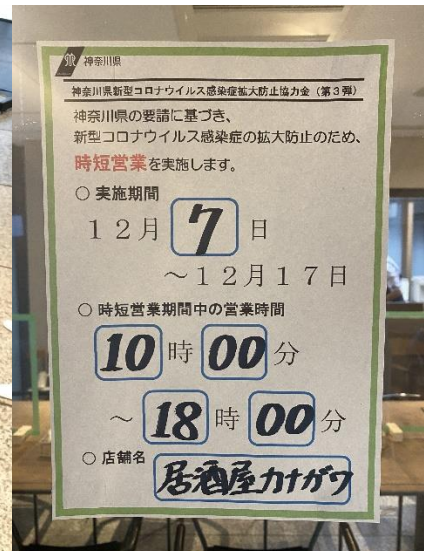
▼提出書類4



▼提出書類5



▼提出書類6



詳しくは、神奈川県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（再度の申請受付）
ホームページをご覧ください

神奈川県 協力金 申請再受付 